



あけましておめでとうございます。3学期もおいしく、安全な給食を給食室
 一同力を合わせて作っていきます。今年もよろしくお祈りします。

ノロウイルスに注意しよう

冬はノロウイルス感染症が増える季節です。ノロウイルスの感染予防には、せっけんを使った手洗いが効果的です。(ノロウイルスにはアルコールは効きません。) 給食準備の前にはせっけんを使っていねいに手を洗いましょう。また、給食当番になった人で体調がよくない場合は、先生に伝えてほかの人と当番を交代してもらいましょう。

体内に入り込み、腸の中でウイルスが増えることで発症する。吐き気、下痢、38℃以下の発熱などの症状が
 かに似ている。



消毒には85℃で1分以上の加熱か塩素系漂白剤を薄めたものが有効。アルコール消毒では殺菌されない。

※塩素系漂白剤は危険なので子どもはさわらない。



感染した人の便やおう吐物からウイルスが広がることが多い。疑わしいものがあつたら近づかず、先生に報告して処理してもらおう。



症状がなくても体内にウイルスを持っている場合(健康保菌者)がある。感染予防には日頃から手洗いをしっかり行うことが大切。



◆給食費と給食停止について 保護者の皆様へお知らせ◆

今年度の学校給食費は郡山市により全額公費負担となっています。

昨年度までは、入院などの理由で長期間給食を食べないことが事前にわかっている場合は、保護者の方のご希望があれば給食を停止し、その分の給食費(補助金)を現金で家庭に返金(給付)していましたが、今年度の給食欠食分の金銭給付の取り扱いについて、令和7年1月7日付文書で教育委員会より以下のとおり方針が示されましたのでお知らせいたします。

1. 給食欠食者に対する金銭給付について

令和6年度金銭給付は、前年度までと同様に各学校から給付します。

2. 金銭給付の対象となる給食欠食者について

対象者は、アレルギー又は宗教のいずれかの理由により欠食している児童生徒となります。

なお、金銭給付の対象になるご家庭には、給付額や給付方法の詳細を個別にお知らせいたします。

1月24日～1月30日は「全国学校給食週間」です！

きゅうしょく れきし
 ～給食の歴史をふりかえろう～



今では当たり前毎日食べている給食ですが、いつ、どんな目的で始まったのでしょうか。給食の歴史をふりかえってみましょう。

明治22年	山形県で、お弁当を持ってこれない子供たちに ご飯や野菜を中心とした昼食を出したのが給食の 始まりです。その後全国へと広まりました。	
戦後	戦後、栄養不足の子供たちのために、学校給食が 本格的に始まりました。この当時、日本にはまだ食料 が少なく、外国の助けを受けて、給食を出していました。	
現在	一汁三菜を基本としたメニューです。現在の給食は 栄養補給だけでなく、子供たちが、望ましい食習慣や 食に関する正しい知識・実践力を身につけるための重 要な役割を担っています。	

☆ 今月の給食紹介 ☆

全国学校給食週間に合わせ、1月は福島県内外の郷土料理や郡山の特産品である鯉などいろいろな料理を給食献立に取り入れしました。その一部を紹介いたします。

「キャベツもち」24日…

郡山市の逢瀬地区で食べられてきた郷土料理です。キャベツを炒め、しょうゆと砂糖で味付けし、つきたてのおもちを加えます。給食ではおもちのかわりに白玉だんごを使います。

「こづゆ」30日…

こづゆは会津の郷土料理です。さといもやきくらげ、豆ふなどの具をホタテの貝柱のだしで煮て、塩やしょうゆで味を整えます。お正月など会津のお祝いの席には欠かせない料理です。

「鯉のレモンじょうゆかけ」31日…

郡山市は全国有数の食用鯉の生産地です。食用の鯉は白色や赤色をした観賞用の錦鯉とは違い、黒いうろこをしています。給食では郡山市産の鯉をからりと揚げて、甘酸っぱいレモンじょうゆのたれをかけます。

郡山市では鯉をPRするため鯉動画「どっ鯉ソング-ソスイでSweetなこいのうた-」を公開しています。ぜひご覧ください。

郡山市 YouTube チャンネル →

「どっ鯉ソング-ソスイでSweetなこいのうた-」

